

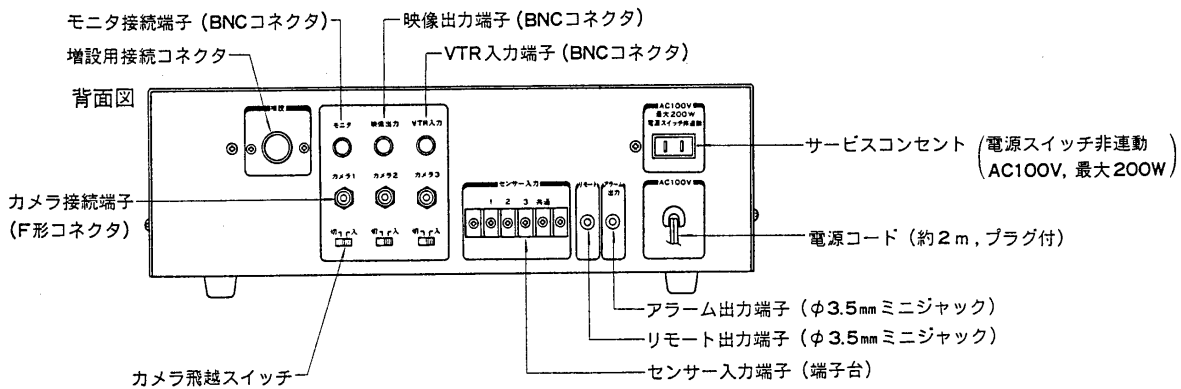
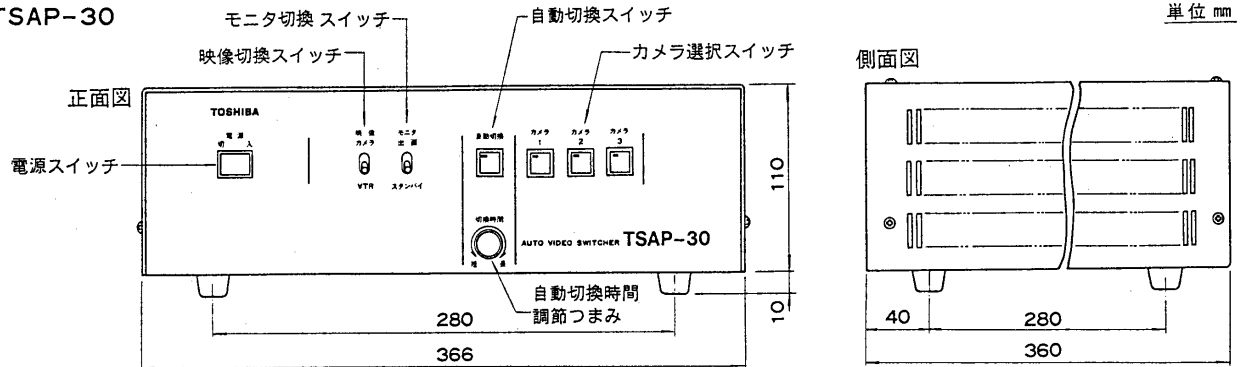
東芝自動映像切換器取扱説明書

TSAP-30(3局用) TSAP-30Z(3局増設用)

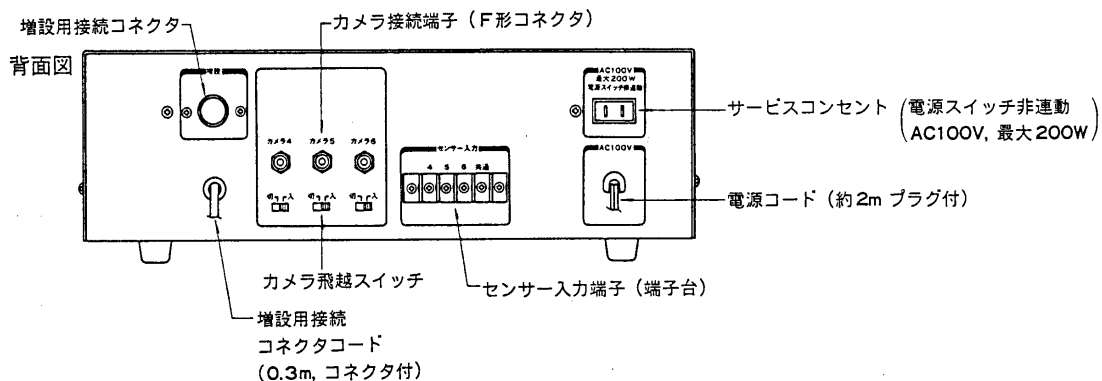
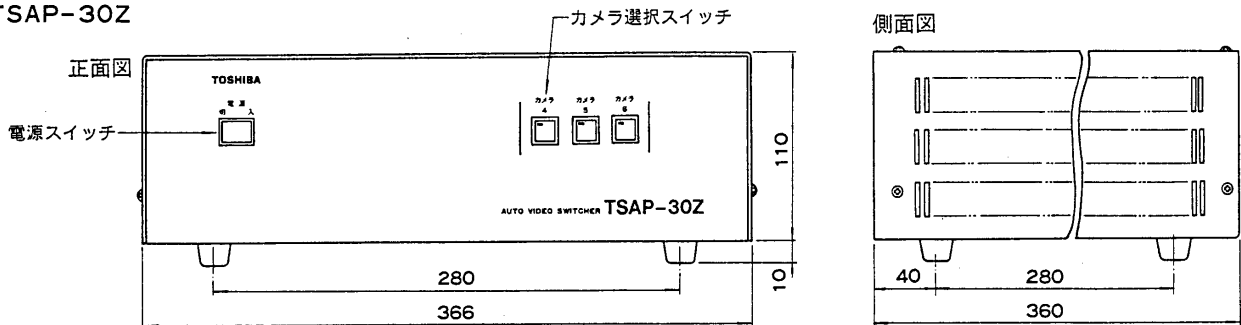
このたびは東芝自動映像切換器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの自動映像切換器を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと大きさ

■ TSAP-30



■ TSAP-30Z

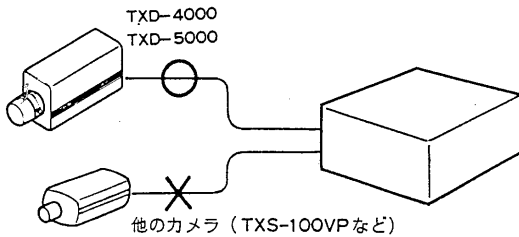


工事店様へ

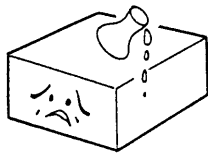
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

特にご注意を

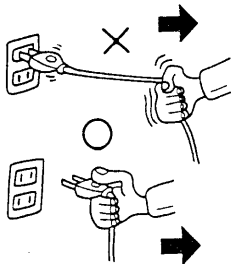
- 本機に接続できるカメラはVP多重形のTXD-4000とTXD-5000のみです。これ以外のカメラと接続しますと、カメラや本機の故障の原因となりますのでご注意ください。



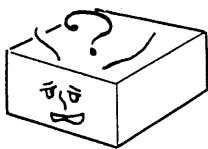
- 本機の上に水のはいたた花びんやコップなどを置かないでください。内部に水がはいりますと故障や感電のおそれがあります。万一水がはいったときは電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店または東芝サービスステーションにご相談ください。



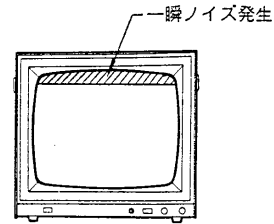
- 電源コードや接続コードは正しく接続してください。電源プラグや接続プラグをはずすときは、コードを引っ張らないで必ずプラグを持ってはってください。



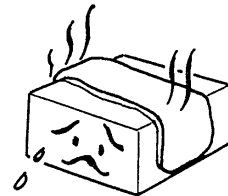
- 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じた場合はすぐに電源プラグを抜いてお近くの販売店または東芝サービスステーションにご相談ください。



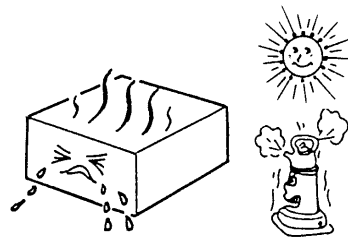
- 映像の切り換え時に、モニタとの組み合わせにより、モニタ画面の上部に一瞬ノイズが発生する場合がありますが、故障ではありません。



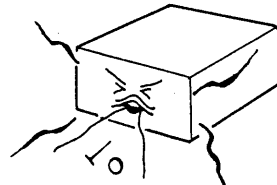
- 本機のケースには放熱孔があけてありますので壁面から10 cm以上はなしておいてください。また、風通しの悪い場所に設置したり、放熱孔をふさいだりしないでください。



- 直射日光のあたる場所やストーブなどの暖房器具の近くなどの暑い所では、画質の低下や部品に悪い影響を与えますのでさけてください。



- 本機の内部にピンや金属片が入りますと感電や故障の原因となることがあります。万一金属物が入った場合は電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店または東芝サービスステーションにご相談ください。



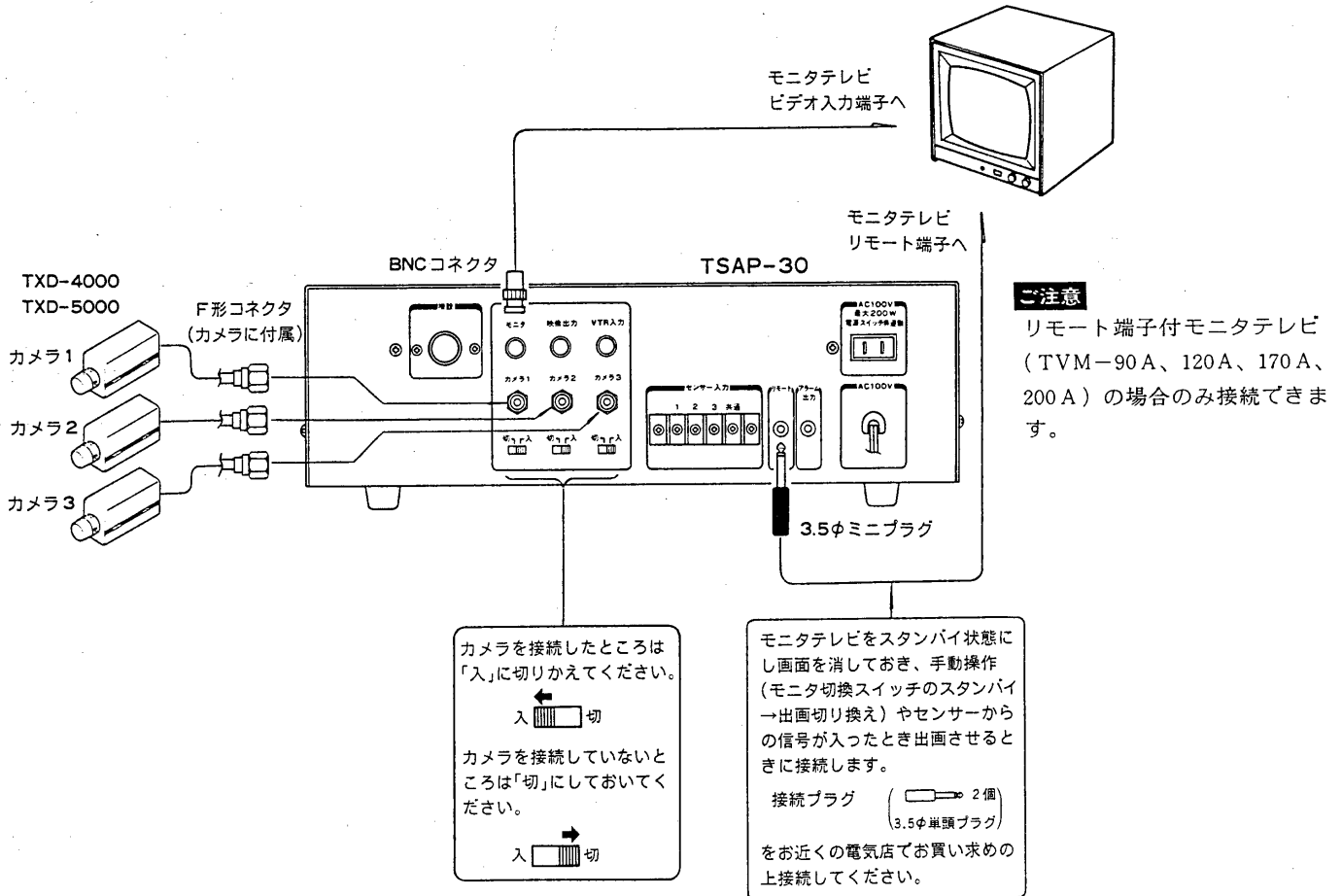
特長

- カメラとの接続は同軸ケーブル1本でOK、しかも配線距離は5C-2Vで500mまでできます。
- センサーからの信号で画面を切り換える(一定時間)ことのできる回路を内蔵していますので監視用として最適です。
- モニタテレビをスタンバイ状態にし画面を消しておくことができます。
- センサーからの信号と同期してモニタテレビをスタンバイ→出画に切りかえたり外設ブザーを鳴らすことができます。

- 3局用1台、3局増設用3台を連結して、最大12台のカメラを接続でき、手動で切り換えて見ることも自動で切り換えて見ることも(自動切換)もできます。
- 自動切換の時間は1秒~60秒の間で任意に調節できます。
- VTRを接続することができ、モニタテレビをカメラの監視用としてもVTRの再生用としても使用できます。

接続のしかた

テレビカメラを3台まで接続する場合



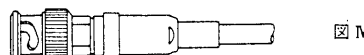
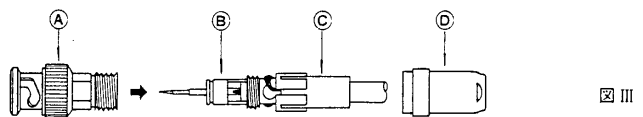
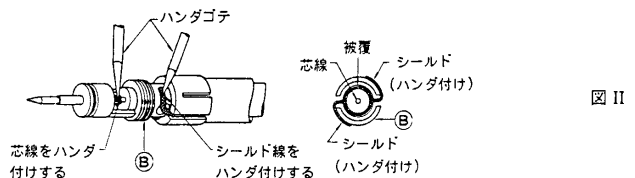
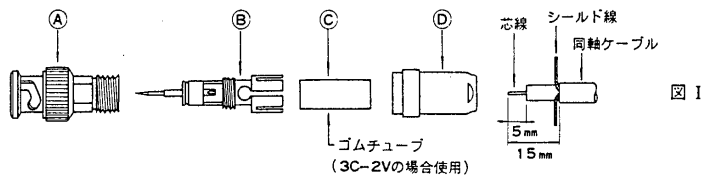
ご注意 接続するときは電源を切っておいてください。

BNCコネクタ (付属) と同軸ケーブルの接続のしかた

● BNCコネクタ (付属) と同軸ケーブルの接続

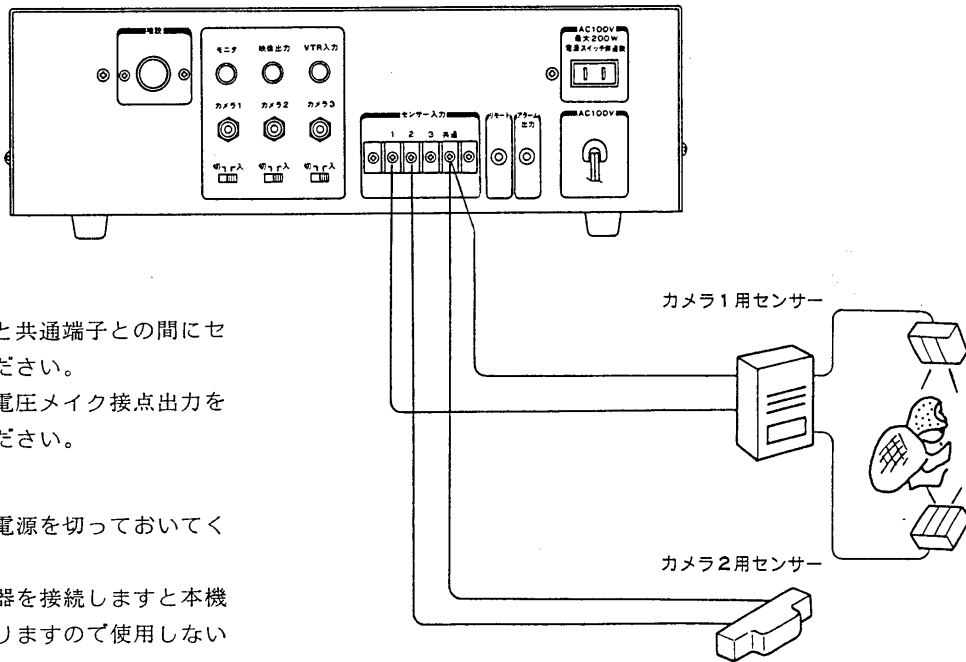
のしかた

- 同軸ケーブルとBNCコネクタ (付属) は次のように接続してください。
- 付属のBNCコネクタを図Iのように①～④に分解し、④、③ (3C-2Vの場合使用) を同軸ケーブルに通します。
- 同軸ケーブルの先端から15mmのところまで外皮をナイフで取り除きます。
- シールド線は2等分してよりあわせ、芯線は5mm出るよう絶縁物を取り除きます。
(図I)
- ②を同軸ケーブルに通し図IIのようにシールド線を②にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
- 図IIIのように②と同軸ケーブルの間に③を通しスパナで①を②にねじ込み次に④に①をねじ込んで固定して完了です。
(図IV)



センサーとの接続

■オートアラームやドアスイッチなどのセンサーが働くと、モニタテレビの画面は働いたセンサーのカメラに切りかわり、VTRのアラーム録画や外設ブザーなどを鳴らすことができます。（一定時間）



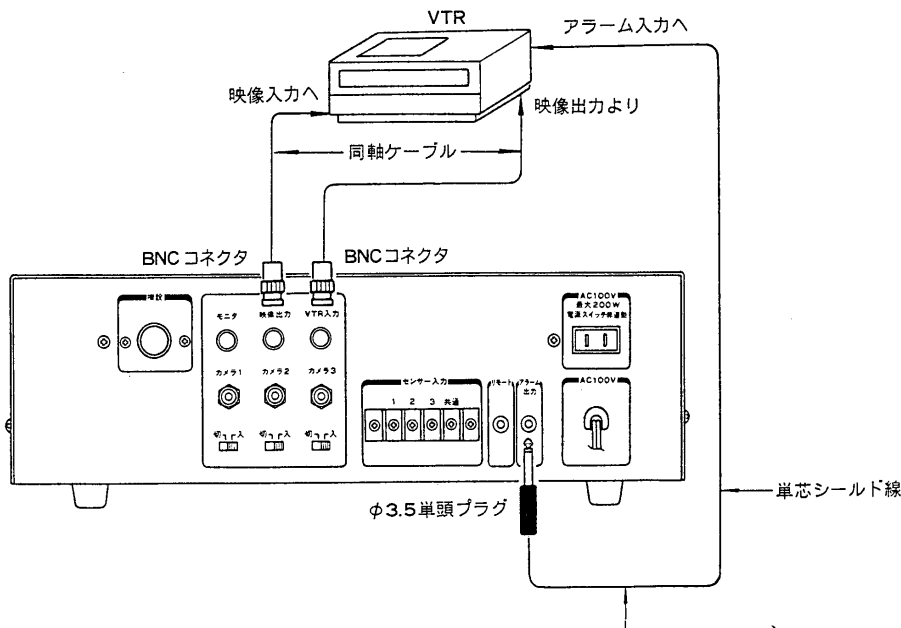
- 各センサー入力端子と共通端子との間にセンサーを接続してください。
- センサーとしては無電圧メイク接点出力をもつものをご使用ください。

ご注意

- 接続するときは、電源を切っておいてください。
- 電圧を出力する機器を接続しますと本機の故障の原因となりますので使用しないでください。

推奨センサー（東芝電材製）
 オートアラーム AV-104, AE-105, AM-6
 AAR-605, AAR-610
 マグネットドアスイッチ DS-6031（オン形）

VTRとの接続



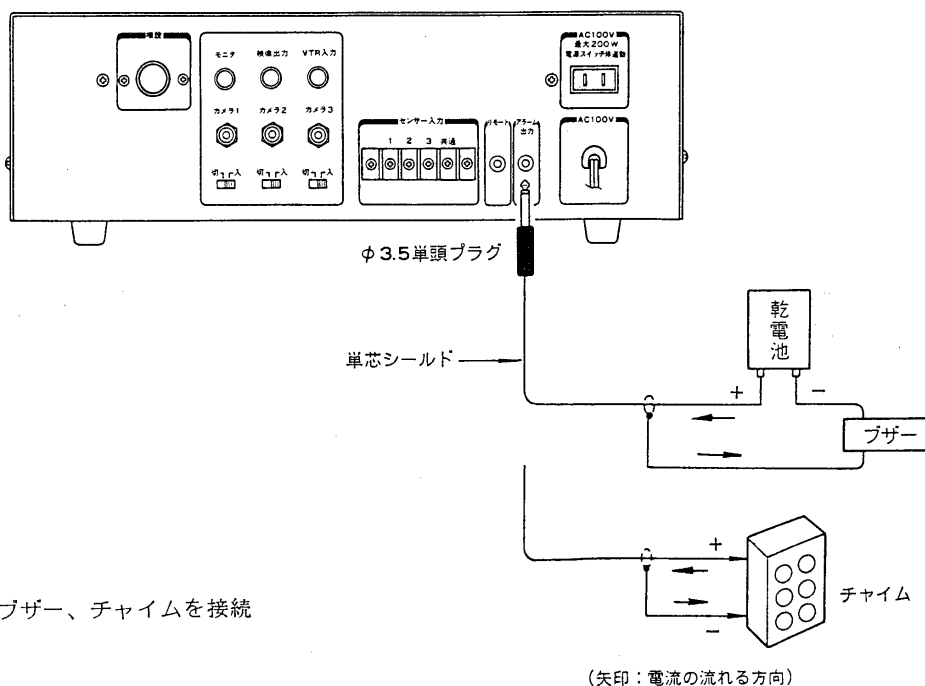
ご注意

- VTRとの接続用コネクタ（BNCコネクタ2個、3.5φ単頭プラグ1個）は付属していませんのでお買い求めください。
- 接続するときは電源を切ってください。

アラーム出力をVTRのアラーム入力へ接続しますとセンサー信号が入ると、VTRは長時間録画モードから標準録画モードに切りかわります。

外設ブザーやチャイムとの接続

■ センサーからの信号が入ったとき外設のブザーやチャイムを一定時間鳴らせることができます。



- アラーム出力端子にブザー、チャイムを接続します。

ご注意

- アラーム出力の容量は最大DC 24V、500mAで極性がありますので、右記の適合機器を使用し、極性に十分注意してください。
- 接続するときは電源を切っておいてください。

推奨品 (東芝電材製)

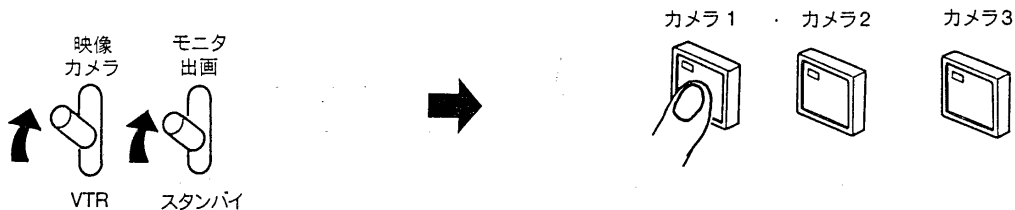
低圧ブザー DB3170を乾電池 FM-5 で使用
 チャイム DB2360, DB2370, DB2380,
 DB6020V, DB6020W, DB6000W,
 DB6010V, DB6010W.

使いかた

- 正しく接続されているかももう一度お確かめください。
- モニタテレビ、自動映像切換器の電源を「入」にしてください。
 各機器の電源が入り、カメラに電源が供給されて動作状態になります。また自動映像切換器はカメラ1に初期セットされます。

カメラを選択して見るとき

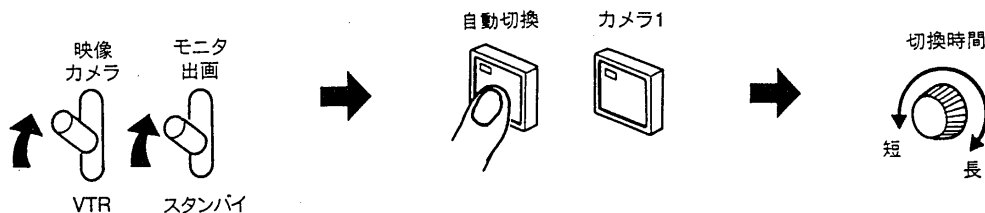
1. 映像切換スイッチをカメラ側にモニタ切換スイッチを出画側に切り換えてください。
2. カメラ選択スイッチを押してください。



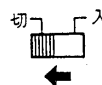
自動切換をしているときも、カメラ選択スイッチを押せばモニタテレビの画面を押したカメラに切り換えることができます。さらにもう一度自動切換スイッチを押せば自動切換に切り換わります。

自動切換で見るとき

1. 映像切換スイッチをカメラ側に、モニタ切換スイッチを出画側に切りかえてください。
2. 自動切換スイッチを押してください。
3. 自動切換時間調節つまみをまわして切換時間を調節してください。



●カメラを接続していないところのカメラ飛越しスイッチは必ず「切」にしてください。「入」にしておきますと飛び越しません。

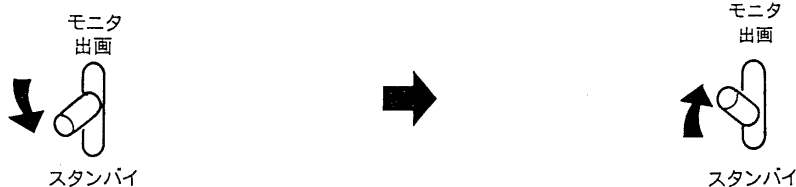


ご注意

映像の切り換え時にモニタとの組み合わせによりモニタ画面の上部に一瞬ノイズが発生する場合がありますが故障ではありません。

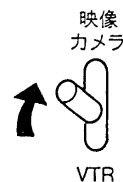
モニタテレビに画面を出さないで置き、必要なときにすぐ画面を出したいとき

1. モニタ切換スイッチをスタンバイ側に切り換えますとモニタテレビの画面が消えます。(リモート端子を接続した場合)
2. 必要に応じモニタ切換スイッチを出画側に切り換えてください。モニタテレビにすぐ画面が出ます。

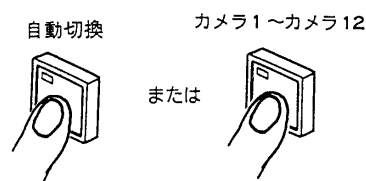


センサーを接続したときの使いかた

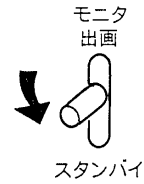
1. 映像切換スイッチをカメラ側に切り換えてください。



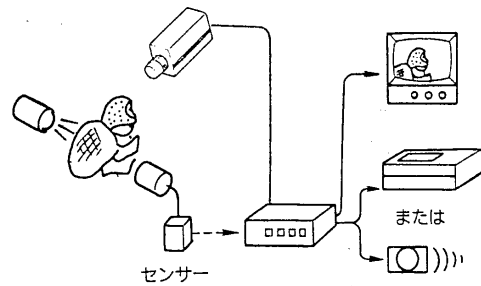
2. 自動切換して見る場合は自動切換スイッチを、カメラを選択して見る場合はカメラ選択スイッチを押してください。モニタの画面が正しく写っていることを確かめ、VTRに録画する場合はVTRの録画を開始してください。



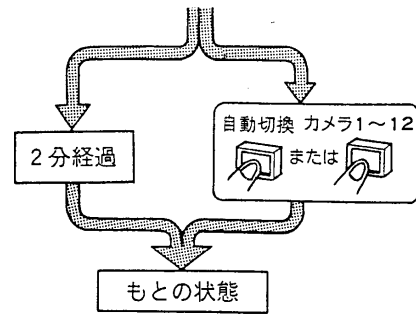
3. モニタテレビに常時は画面を出さないでおきたい場合はモニタ切換スイッチをスタンバイ側に切り換えてください。(リモート端子を接続した場合)



4. センサーが働き、センサーからの信号が入りますと、
- センサーの働いたカメラに自動的に切りかわります。
 - VTRを接続しているとアラーム録画を開始します。
 - ブザー、チャイム等を接続しているとブザー、チャイムが鳴ります。

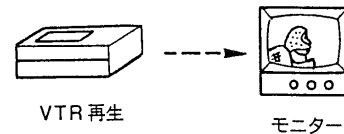


5. 約2分経過後(VTRは設定したアラーム録画時間経過後)自動的にもとの状態に戻ります。
2分経過する前にもとの状態に戻りたい場合は自動切換スイッチまたはカメラ選択スイッチを押してください。



VTRの再生画像をモニタする場合

1. 映像切換スイッチをVTR側に切り換えてください。
2. VTRを再生しますとモニタで再生画像をモニタすることができます。



仕 様

TSAP-30
(3局用)

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約55W
適 合 カ メ ラ	TXD-4000, TXD-5000
カ メ ラ 接 続 台 数	3台 (F形コネクタ)
伝 送 方 式	DC電源に同期信号多重
カ メ ラ 延 長 距 離	5C-2Vで最大500m (3C-2Vで最大200m)
映 像 選 択	自動または手動
モ ニ タ 出 力	VS1.0Vp-p/75Ω×1 (BNCコネクタ)
映 像 出 力	VS1.0Vp-p/75Ω×1 (BNCコネクタ)
V T R 入 力	VS1.0Vp-p/75Ω×1 (BNCコネクタ)
ア ラーム 出 力	オープンコレクター (3.5φmmミニジャック、最大DC24V、500mA) (センサー入力時動作)
リ モー ト 出 力	ブレイク接点 (3.5φmmミニジャック) (センサー入力時動作)
セ ン サ ー 入 力	無電圧マイク接点入力×3
切 換 時 間	約1~60秒
サ ー ビ ス コ ン セ ン ト	1個 (AC100V、最大200W、電源スイッチ非連動)
外 観	鋼板 ブラック (マンセルN1.5近似色)
使 用 周 圍 温 度	0℃~40℃
外 形 寸 法	366(幅)×110(高さ)×360(奥行) mm
重 量	約6.5kg
付 属 品	取扱説明書…………… 1 サービスステーション一覧表…………… 1 BNCコネクタ(3C-2V、5C-2V用) …… 1

TSAP-30Z
(3局増設用)

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約55W
適 合 カ メ ラ	TXD-4000、TXD-5000
用 途	TSAP-30の増設用
カ メ ラ 接 続 台 数	3台 (F形コネクタ)
伝 送 方 式	DC電源に同期信号多重
カ メ ラ 延 長 距 離	5C-2Vで最大500m (3C-2Vで最大200m)
映 像 選 択	自動または手動
セ ン サ ー 入 力	無電圧マイク接点入力×3
サ ー ビ ス コ ン セ ン ト	1個 (AC100V、最大200W、電源スイッチ非連動)
使 用 周 圍 温 度	0℃~40℃
外 形 寸 法	366(幅)×110(高さ)×360(奥行) mm
重 量	約6.5kg
付 属 品	取扱説明書…………… 1 サービスステーション一覧表…………… 1 カメラNO.表示シール(7~12) …… 1

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝消費者ご相談センター、東芝サービスステーションにご相談ください。なおご相談されるときは形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。